

プレイ時間：15分
 プレイ人数：3～5人
 対象年齢：7歳以上

剣豪将軍 足利義輝

一五六五年 五月 永祿の変、勃発
 踴躍に燃える松永久秀と三好三人衆は時の将軍 足利義輝を弑し奉るべく、万の軍勢を率いて御所を襲撃した
 しかし義輝は、剣聖 塚原ト伝より剣の秘奥を学び先祖伝来の古刀名刀を自在に駆る当代最強の剣豪将軍だったのだ——

ゲームの概要

本ゲームはお互いの手札を出して強さを競い、場の札を取り合うカードバッティングゲームです。プレイヤーは戦国時代の三好家に仕える足軽頭となり、部下を率いて征夷大將軍 足利義輝の討伐を目指します。他のプレイヤーと共に義輝を攻撃しながら、彼の持つ刀剣カードを手に入れることが主な目的です。

足利義輝とは？



室町時代の末。多くの地方豪族が台頭する群雄割拠の時代に、齢十一にして征夷大將軍となった男。それが義輝だ。

既に幕府の権勢は衰えていたが、義輝の霸王の気風はとどまる所を知らず、長尾景虎や織田信長など各地の実力者としみを通じ將軍家の勢力復興に邁進していた。

畿内を支配し將軍家を傀儡にしようとする三好家と松永弾正が、義輝を恐れ弑逆の暴挙に出たのも、彼が真の將軍の器の持ち主であったためだとしたら皮肉な話である。

——義輝、三十余人と、従つてこれを蹂躪し、殺傷過当なり。而して我が兵、終に皆これに死す
 頼山陽「日本外史」より

義輝は將軍でありながら、優れた剣術家でもあった。剣聖 塚原ト伝の直弟子として、無数の兵に囲まれる中で自ら薙刀と剣を振るい戦ったのだ。先祖伝来の宝刀を次々に持ち替え兵を討ち倒す姿は、鬼神さながらであつたらう。その最期は壘（障子）を持つ兵たちに押し込まれ、刀が使えぬ内に四方から槍で突かれるという壮絶なものだったと言われている。

五月雨は 露か固か 不知婦

我が舌を上げよ 雲の上まで
 その辞世の句は、一剣士として己の武を最後の極限まで発揮した男の、生き様そのものであつたと言えよう。



内容物

- ・カード類 … 48枚
- ・将軍駒（ミープル） … 1個
- ・キューブ … 2個



・義輝カード（1枚）
 ゲームの進行状況を示すカードです。カード右側のゲージを義輝殺害ゲージ、左側のゲージを義輝脱出ゲージと呼びます



・雑兵カード（1～5 × 5色 計25枚）
 あなたの手札となる、部下の雑兵です。中央の数字は一度に出撃する雑兵の人数を示しています



※7のみ2枚
 ・刀剣カード（4～13※ 計11枚）
 皆さんを迎え撃つために義輝が用意した刀です。右上の数字は刀剣価値と呼び、義輝が一度に撃退できる雑兵の人数を表しています



・スタートカード（1枚）
 ゲームの開始位置を示す上司です（詳細は後述）



・怨霊カード（1枚）
 義輝を助けに来た先祖の霊です（詳細は後述）



・奥義カード（1枚）
 義輝が師匠より授かった必殺技です（詳細は後述）



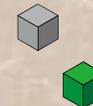
・共通サマリー（2枚）
 ゲームの流れを記載しています。裏面は選択ルール用です（後述）



・個別サマリー／陣営カード（2種 計6枚）
 各プレイヤー用のサマリーです。裏面は選択ルールで使用する陣営を示しています（後述）



・義輝コマ（1個）
 義輝が現在手に持つ刀を示すコマです。刀剣カードの上に置いて使用します



・義輝キューブ（2個）
 ゲームの進行状況を示すキューブです。義輝カードのゲージに置いて使用します

ゲームの準備

① 各プレイヤーに同色の雑兵カード5枚と個別サマリーを配ります



② 刀剣カードとスタートカードを混ぜてシャッフルします

※3人プレイでは11～13、4人プレイでは13の刀剣カードは使用しないので、箱に戻します

③ 場の中央に義輝カードと奥義カードを置き、周りを取り囲むように②のカードを配置します。その後、スタートカードの右隣に怨霊カードを配置します

④ スタートカードに左回りで隣接する3枚の刀剣カードの中で、最も刀剣価値の高いカードの上に義輝コマを置きます

⑤ 義輝カードの二つのゲージに、義輝キューブをそれぞれ配置します。

※ 位置はプレイ人数によって変わります

配置イメージ図



ゲームの流れ

ゲームは以下の流れを繰り返しながら進行します

- 一、義輝への攻撃
- 二、攻撃の成功判定
- 三、刀剣の獲得・義輝コマの移動

一、義輝への攻撃

怒りに燃える義輝が目の前を手に取った！
 足軽頭として、部下を何人突撃させるか決めよう

義輝コマが置かれたカードが現在彼が手に持つ刀剣です。この刀剣カードに対し皆さんは手札の雑兵カードから1枚を使用して攻撃します

使用するカードを決めたら、伏せた状態で場に出してください
 全員のカードが揃ったら、一斉に表にします

二、攻撃の成功判定

義輝が雑兵を次々に斬り伏せている！
 攻撃が成功するかは皆の出した部下の合計人数と義輝の持つ刀の切れ味次第だ

全員の雑兵カードの数値（人数）を足し、コマが置かれた刀剣カードの数値（刀剣価値）と比べます

※この時、同じ数のカードは何枚あっても1枚としてカウントします（他の部隊から同じ命令が出たので、雑兵が混乱したのだ）

合計値の大小によって、処理は下の2通りに分かれます

・合計人数が刀剣価値を上回った $人数 > 刀剣価値$
 雑兵たちは蹴散らされながらも、見事義輝に手傷を負わせることに成功した！（攻撃成功）
 → メインカードの義輝殺害ゲージに置かれたキューブを一つ下げてください

・合計人数が刀剣価値以下だった $人数 \leq 刀剣価値$
 雑兵たちは全て薙ぎ払われた！そして義輝は脱出路へと一歩前進してしまう（攻撃失敗）
 → メインカードの義輝脱出ゲージに置かれたキューブを一つ下げてください